

令和5年度

苫小牧市科学センター一年報

Annual Report of the Tomakomai City Science Museum

2023

苫小牧市科学センター

Tomakomai City Science Museum

目 次

I	沿 革	1
II	施設の概要	3
	1 所在地、敷地及び建物	
	2 用途別面積	
	3 各階平面図	
III	組織及び職員	6
IV	展示及び天文設備	7
	1 本館展示室	
	2 プラネタリウム・天体観測室（天文台）	
	3 ミール展示館	
	4 屋外展示	
V	事業推進における重点	9
	1 科学展示事業	
	2 天文普及事業	
	3 科学体験事業	
VI	事業推進のための基本方針	9
VII	事業概要報告	10
	1 科学展示事業	
	(1) 第58回苫小牧市小中学生発明工夫（アイデア工作）展・第53回苫小牧市小中学生理科展	
	(2) 特別展「星座展ーギリシヤ神話からキトラ古墳までー」の開催	
	(3) 特別展「急変する北極が世界にもたらす影響と日本の北極研究の取組み」の開催	
	(4) 木の人形展	
	(5) 夜間開館	
	(6) ミールガイド	
	(7) ミール展示館 de 科学あそび	
	(8) 館内ウォークラリー	
	2 天文普及事業	
	(1) プラネタリウム投影	
	(2) 星空観望会	
	(3) 移動天文教室	
	3 科学体験事業	
	(1) 科学センター学習	
	(2) 科学・工作教室	
	(3) 科学ふれあい教室	
	(4) 夏休み・冬休み・春休み木工教室	
	(5) 電子工作教室	
	(6) 移動科学センター	
	(7) 2023年青少年のための科学の祭典苫小牧大会	
	4 関係団体・機関との連携活動	
VIII	入館者の動向	17
IX	苫小牧市科学センター条例・規則	18
X	利用案内	21

I 沿 革

年 月 日	内 容
昭和42. 4. 13	北海道百年地域記念事業として、博物館「苫小牧市青少年センター」の建設を北海道に陳情
44. 10. 23	青少年センターの業務開始
45. 1. 15	落成式、開館業務を開始
7. 30	全道高等学校理科研究大会開催
46. 4. 15～16	北海道青少年科学館職員研修会開催
6. 16	公立博物館として登録（北海道教育委員会告示第39号北博登第11号）
47. 6. 25	壁画「芽の出る音」（谷内六郎原画）除幕式
6. 29	第11回北海道博物館大会開催
11. 1～26	特別展「苫小牧地方化石展」開催
48. 8. 3～13	特別展「苫小牧市開基百年記念展」開催
12. 4	新博物館建設に向け、「郷土博物資料収集委員会」発足
49. 6. 13	北海道青少年科学館連絡協議会総会開催
50. 6. 8	蒸気機関車「たるまえ号」（C11型）展示披露式
52. 9. 13～14	北海道青少年科学館職員研修会開催
11. 1～20	特別展「自然への招待（昆虫の世界）」開催
53. 6. 10～8. 9	特別展「化石展（白亜紀大型化石）」開催
9. 16～10. 21	開館10周年記念「宇宙科学特別展」開催
55. 3. 16～23	「レオナルド・ダ・ビンチ特別展」開催
56. 11. 27	博物館建設準備委員会発足
57. 10～58. 11	博物館基本設計・実施設計完成
60. 11. 3	新博物館（苫小牧市博物館）開館 新博物館の完成により、本施設を「苫小牧市科学センター」と改称
61. 2. 27	科学センター1階展示室改修工事着工
62. 6. 2	館利用者200万人達成
8. 4～6	特別展「木のおもちゃ展」開催
63. 7. 22	天文宇宙コーナー設置
平成元. 10. 28～11. 5	開館20周年記念特別展「ミクロの世界」開催
2. 3. 25	開館20周年記念事業として、プラネタリウム投影装置更新整備を完了、披露式
4. 5. 29～6. 7	特別展「移動宇宙展」開催
5. 9. 25～26	苫小牧こども科学祭開催
6. 10. 29～11. 13	特別展「カメラの発達史展」開催
7. 10. 28～11. 19	特別展「恐竜の世界展」開催
8. 10. 26～11. 17	特別展「望遠鏡の世界展」開催
10. 2. 14～3. 15	特別展「錯覚の世界展」開催
7. 1～9. 30	特別展「市制施行50周年記念行事・海洋展しんかい6500」展示開催
9. 30	宇宙ステーション「ミール」寄贈
11. 12. 11	ミール展示館開館
12. 11～1. 30	特別展「宇宙ステーション・ミールからの発信」開催
12. 9. 1～30	開館30周年記念特別展「アメリカから来たからくりロボット展」開催
10. 1～2	ロシア宇宙飛行士セレブロフ氏来館記念「宇宙教室」開催

年 月 日	内 容
平成13. 6. 1～14	特別展「おもちゃの世界展」開催
14. 8. 1～31	特別展「カメラの科学展」開催
15. 3. 26	防災・救急大型ヘリコプター「はまなす」寄贈
8. 1～3	企画展「宇宙から見た地球展in苫小牧」開催
8. 1～31	特別展「恐竜展」開催
16. 11. 2～30	特別展「毛利宇宙飛行士の部屋」開催
17. 8. 20	「青少年のための科学の祭典2005苫小牧大会」(第1回)開催
11. 5	新展示「宇宙コーナー」開会式
18. 5. 27～10. 29	巡回展「サイエンスブック」開催
19. 2. 5	ロシア宇宙飛行士セルゲイ・アウデエフ氏来館記念「地球を眺めて748日」開催
20. 5. 23～25	「子ども宇宙サミット」開催
12. 3～21年度	巡回展「エネルギーラボ」開催
21. 8. 23	「桜の種」2009年宇宙の旅ウェルカムバックセレモニー
8. 29	ミール展示館開館10周年記念「ミールと音楽の集い～ミールと宇宙、ロシア民謡の集い」
22. 8. 18	JAXA参事 的川泰宣教授 宇宙講座「はやぶさ物語り」講演会
11. 6	宇宙飛行士 秋山豊寛氏苫小牧講演会「鋏と宇宙船」
11. 6～1. 19	巡回展「海のトリビア」開催
24. 12. 28～1. 23	巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」開催
25. 2. 13～20	CCS(二酸化炭素回収・貯留)パネル展 開催
3. 31	防災・救急大型ヘリコプター「はまなす」本館1階展示室移設
3. 31	ミール展示館 太陽光発電学習拠点整備設置
7. 28～8. 25	巡回展「オーロラ～宇宙からの手紙～写真展」開催
26. 12. 27～2. 1	巡回展「科学技術の『美』パネル展」開催
27. 1. 10～2. 15	巡回展「日時計の楽しみ」開催
7. 25～8. 16	巡回展「月のふしぎ」開催
28. 4. 23～5. 15	巡回展「太陽のふしぎ」開催
29. 8. 5～8. 27	巡回展「わたしたちのかけがえのない海」開催
30. 7. 14～8. 12	巡回展「地球から宇宙へ」開催
令和元. 4. 27～5. 19	巡回展「潜水調査船がみた深海生物」開催
6. 29	科学センター開館50周年記念事業「サイエンス・カフェ」開催
10. 5	ミール展示館開館20周年記念「はやぶさ2講演会」開催
2. 7. 11～8. 8	巡回展「こちら「はやぶさ2」運用室 漫画版」開催
3. 8. 6～8. 27	巡回展「ガガーリン 星への道」開催
4. 1. 6～1. 30	巡回展「日本の宇宙科学の歴史」開催
4. 23～5. 15	巡回展「はやぶさ2のミッションにチャレンジ！」開催
7. 23～8. 21	特別展「星の衝突で、何ができた?～月のうさぎと私たちの地球～」開催
5. 7. 22～8. 27	特別展「星座展ーギリシャ神話からキトラ古墳までー」開催
12. 12～1. 14	特別展「急変する北極が世界にもたらす影響と日本の北極研究の取組み」開催

Ⅱ 施設の概要

1 所在地、敷地及び建物

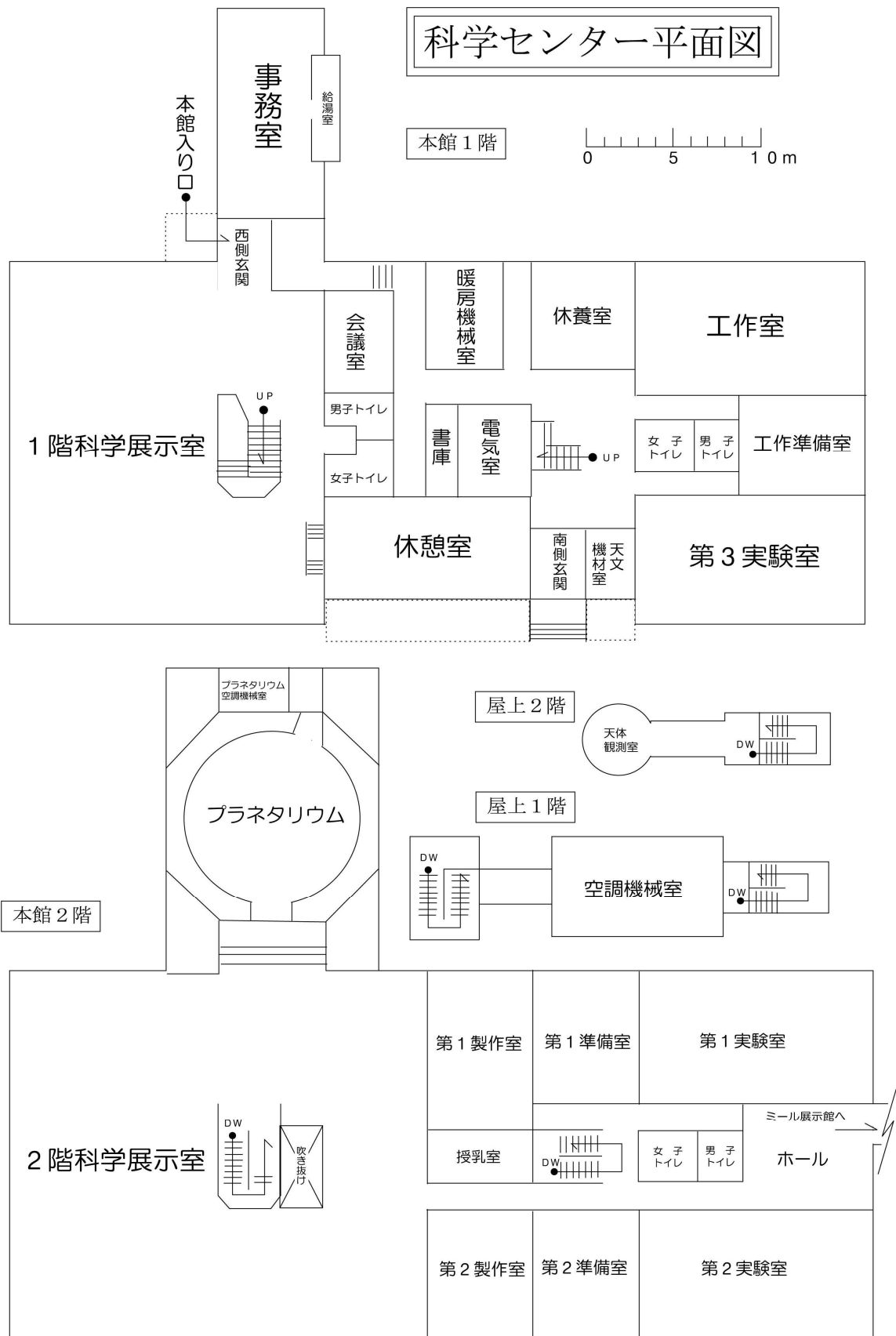
所在地	苫小牧市旭町3丁目1番12号	
敷地面積	本館：2,610㎡	ミール展示館：1,801㎡
建物の構造	鉄筋コンクリート2階建 屋上2階	鉄骨造 ALC版+透湿防水仕上
建築面積	1,107.000㎡ (延面積 2,496.773㎡)	401.86㎡ (493.51㎡)
工事費	155,782千円	119,962千円
	(主体:125,000千円、設備:30,782千円)	(主体:93,240千円、設備 26,722千円)
施工	岩倉組土建株式会社	創建・大滝・山下共同企業体、阿部・野田共同企業体、東進建工株式会社

2 用途別面積

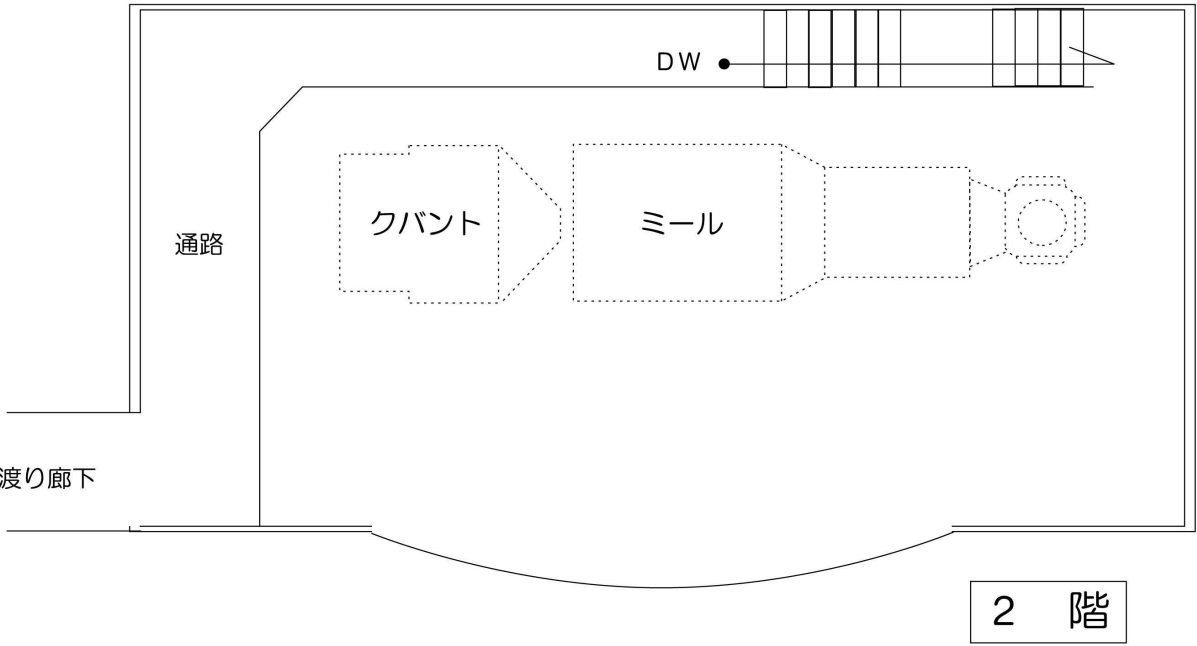
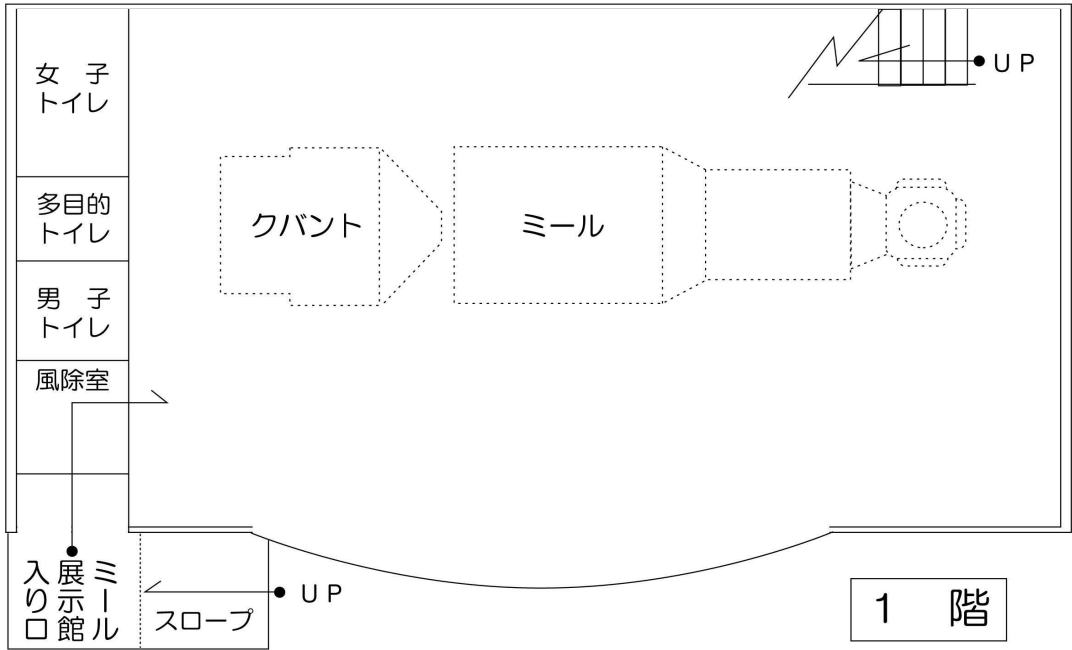
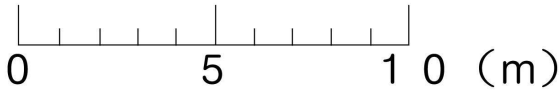
本 館									
分類	室名	面積(㎡)	比率(%)	収容人数	分類	室名	面積(㎡)	比率(%)	収容人数
科学展示係	1階展示室	361			共用部分	ホール	485	19.4	
	2階展示室	488				トイレ			
	第1製作室	53				廊下・階段等			
	第2製作室	43				計	485	19.4	
	計	945	37.8						
科学体験係	第1実験室	103		48	管理諸室	事務室	65	12.1	
	第2実験室	103		48		休養室	33		
	第3実験室	103		48		書庫	11		
	第1準備室	45				会議室	23		
	第2準備室	45				物品庫	14		
	第3準備室	47				給湯室	9		
	休憩室	68		25		空調機械室	64		
	工作室	103		48		暖房機械室	25		
	天文機材室	10				電気室	25		
	計	627	25.1			プラネ空調機械室	14		
プラネタリウム室	126	5.0	84	授乳室	18				
天体観測	13	0.5		計	301	12.1			
					合計		2,497	100.0	

ミール展示館				
分類	室名	面積(㎡)	比率(%)	収容人数
展示	ミール展示室	349	70.6	150
共用部分	トイレ	145	29.4	
	風除室			
	通路			
	渡り廊下 階段等			
合計		494	100.0	

3 各階平面図

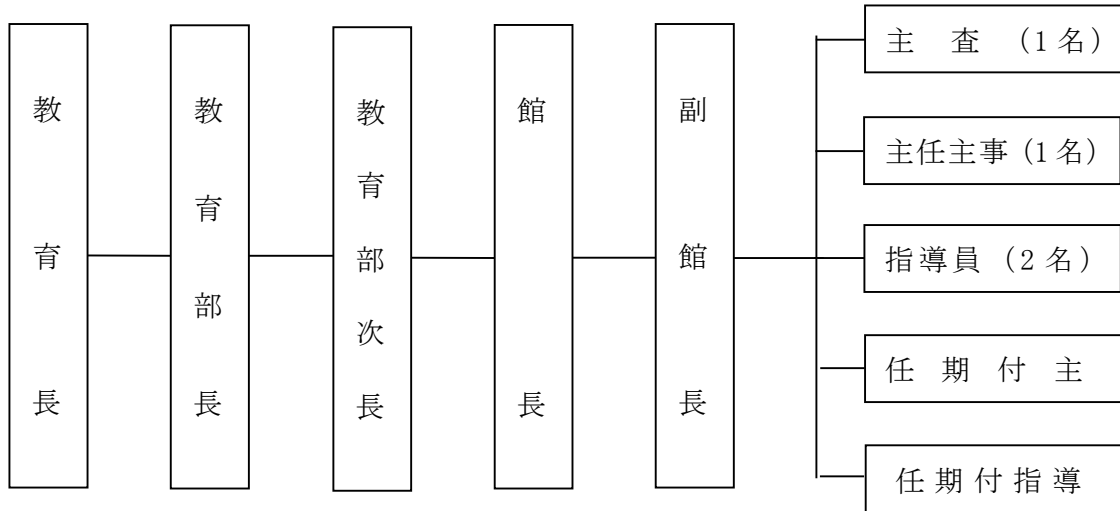


ミール展示館平面図



Ⅲ 組織及び職員

(1) 組織



(2) 職員

館長	高坂博幸	主査	島崎雅之
副館長	大坂かやの	主任主事	中尾美希子
		指導員	林麟太郎
		指導員	縄田美蘭
		任期付主事	北口さおり
		任期付指導員	堀田稔
		任期付指導員	渡辺二夫

IV 展示及び天文設備

1 本館展示室

1階展示

航空コーナーには、北海道警察で使用していた、防災・救急ヘリコプター「はまなす」の実機や日本大学工学部滑空研究会より寄贈のチェコスロバキア製二人乗りグライダー、空気の流れや揚力の実験装置「航空の原理」などを展示している。その他、昭和38年国立こどもの国（横浜市）自動車訓練施設のこどもが運転できる自動車として作られた「ダットサンベビー」、市内の愛好家から寄贈をされたNゲージの鉄道模型等が展示されている。



2階展示

宇宙コーナーには、宇宙開発の歴史をたどる大壁面パネル、真空時の落下や音の伝わり方を知る「真空実験装置」、体験型「電動ジャイロ」、スペースシャトル模型が展示されている。

木のおもちゃコーナーは、ボランティア自作の幼児向け各種木のおもちゃで自由に遊べるコーナーである。

その他、「大型星座早見盤」「地球の動きと季節」「ファンタスコープ」「プラキシノスコープ」「地震の実験」「光と色の実験装置」「滑車」「楕円のビリヤード」「コロコロリング」等が展示されている。



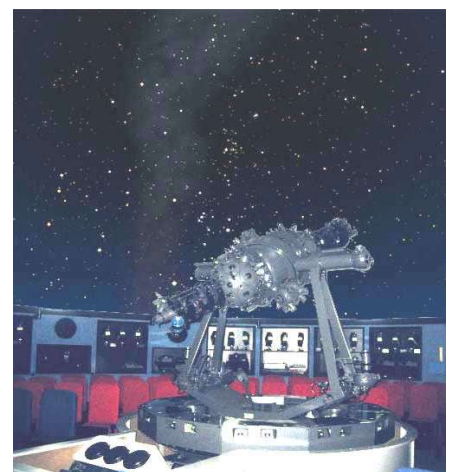
2 プラネタリウム・天体観測室（天文台）

プラネタリウム室

各種天文普及活動（一般投影・幼児向特別投影・学習投影・星空観望会・夜間投影）等に利用されている。

プラネタリウム型式 五藤光学GX-A T
ドーム径 10m（水平式）
座席数 84席（一方向）

プラネタリウム開設 昭和45年1月15日
プラネタリウム改修 平成2年3月25日



天体観測室（天文台）

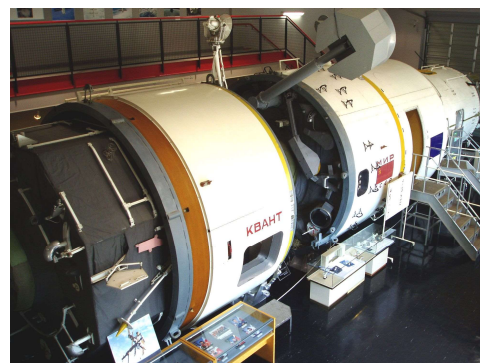
天文台には五藤光学製 15 cm 屈折式赤道儀が設置されていて、開館以来天文教室等に活用されてきた。

- 型 式 15 cm 据付型屈折赤道儀
- 光学性能 有効径 150 mm 分解能 0.77 秒
- 焦点距離 2,250 mm 極限等級 12.7 等
- 集光力 460 倍



3 ミール展示館

平成 11 年 12 月、ロシア（旧ソ連）の宇宙ステーション「ミール」と実験モジュール「クバント」の予備機を展示・保管する施設としてオープンした。宇宙ステーション「ミール」は、平成 10 年 9 月、苫小牧市市制 50 周年を記念して岩倉建設株式会社から、将来の苫小牧を担う子供達のために苫小牧市に寄贈されたものである。



4 屋外展示

蒸気機関車（C-11-133 号）

昭和 50 年に旧国鉄より永久貸与された。

機 種	C-11-133 号
愛 称	たるまえ号
製造年月日	昭和 13 年 3 月 9 日
機関車の規格	L : 12.65m、H : 3.85m、 W : 3.00m
機関車の重量	66.05t
動輪の直径	1.52m
水の量	6.80 t
石炭の量	3.00t
主な運転路線	深名線、留萌線、釧網線
運 転 距 離	1,736,304.6km (地球およそ 43 周)



V 事業推進における重点

1 科学展示事業

- (1) 科学展示物の公開及び解説を通じ、その原理を理解する
- (2) 宇宙ステーション「ミール」を通して、宇宙への関心を高める
- (3) 太陽光発電学習拠点設備を通して、再生可能エネルギーについて理解を深める

2 天文普及事業

- (1) プラネタリウムや天体望遠鏡を活用し、効果的な普及活動を行う
- (2) 星空観望会や移動天文教室の実施により、天文への理解を深める

3 科学体験事業

- (1) 科学や工作など各種教室を通して、青少年に対する科学教育の醸成を図る
- (2) 出前講座「移動科学センター」などの実施により、地域のニーズに応える

VI 事業推進のための基本方針

1 市民、学校、関係団体との連携

- (1) 地域に根ざした、市民参加型の科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (2) 学校や関係団体と相互に連携を図り、科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (3) 市民、学校、関係団体と連携し、科学に関する情報等の収集や調査を行い、これらを活用した普及事業を実施する

VII 事業概要報告

1 科学展示事業

(1) 第58回苫小牧市小中学生発明工夫（アイデア工作）展・第53回苫小牧市小中学生理科展

- ・内 容：市内小・中学生による、夏休み中の理科研究発表や発明工夫に関する作品を展示公開
- ・実施期間：9月16日（土）～18日（月）
- ・出品数：発明工夫展 7点、理科展 39点 合計 46点
- ・入賞者数：発明工夫展 4点、理科展 19点 合計 23点
- ・入館者数：1,085人
- ・表彰式：9月23日（土） 参加者数：42人

(2) 特別展「星座展－ギリシャ神話からキトラ古墳まで－」の開催

- ・内 容：88星座や黄道12星座にまつわるギリシャ神話とキトラ古墳に描かれた古代中国の星を紹介
- ・実施期間：7月22日（土）～8月27日（日） 入館者数：11,452人

(3) 特別展「急変する北極が世界にもたらす影響と日本の北極研究の取組み」の開催

- ・内 容：「北極域研究推進プロジェクト」の取組みを紹介するパネル展示
- ・実施期間：12月12日（火）～1月14日（日） 入館者数：5,491人

(4) 木の人形展

○五月人形の展示

- ・内 容：元ボランティア指導員が制作したオリジナリティのある木の五月人形の展示
- ・実施期間：4月21日（金）～5月9日（火） 入館者数：4,523人

○ひな人形の展示

- ・内 容：元ボランティア指導員が制作したオリジナリティのある木のひな人形の展示
- ・実施期間：2月16日（金）～3月3日（日） 入館者数：2,803人

(5) 夜間開館

- ・内 容：通常開館時間に来館できない市民を対象に、本館展示及びミール展示館の夜間開館、科学実験ブースの設置などのイベント
- ・実施日：7月27日（木） 参加者数：265人
- ・実施日：1月5日（金） 参加者数：277人

(6) ミールガイド

- ・内 容：宇宙ステーション「ミール」や宇宙についてプロジェクター等を利用して解説する。
- ・実施日時：12月16日（土）、1月27日（土）、3月23日（土）
- ・参加人数：合計4組11人

(7) ミール展示館de科学あそび

- ・内 容：宇宙に関連した工作を通して、宇宙や宇宙環境への興味・関心を高める。
- ・実施日時：7月8日（土）、10月14日（土）、11月11日（土）
- ・参加人数：合計54組124人

(8) 館内ウォークラリー

- ・科学を学びながら、展示物に触れ体験する。

	期 間	内 容	人数
夏休み	7月26日(水)～8月20日(日)	展示物に設置してある数字を探して問題を解く	319人
冬休み	12月23日(土)～1月14日(日)	展示物を探し「○×問題」を解く	158人

入場者数合計：477人

2 天文普及事業

(1) プラネタリウム投影

○一般投影

	期 間	番 組 名	入場者数
春の番組	4月1日(土)～4月26日(水)	春の星空ときりん座の神話	728人
	5月11日(木)～5月21日(日)		301人
夏の番組	5月27日(土)～6月25日(日)	夏の星空といて座の神話	815人
	7月1日(土)～8月20日(日)		2,047人
秋の番組	8月26日(土)～11月26日(日)	秋の星空とアンドロメダ座の神話	2,854人
冬の番組	12月2日(土)～2月25日(日)	冬の星空 星空演奏会へようこそ	2,051人
春の番組	3月2日(土)～3月31日(日)	春の星空と光の花々のメロディー	1,272人

入場者数合計：10,068人

○ゴールデンウィーク特別投影

- ・期 間：4月27日（木）～5月10日（水）
- ・番組名：ぼくたち惑星8兄弟 入場者数：637人

○七夕特別投影

- ・期 間：7月4日（火）～8月4日（金）
- ・番組名：たなばたのはじまり 入場者数：544人

(2) 星空観望会

- ・内 容：天体望遠鏡による星空観望
- ・実施日時と内容

実施日	時間	内 容	人数
9月27日 (水)	19:30~21:00	天体望遠鏡で月・土星の観望	17人
10月26日 (木)	19:30~21:00	天体望遠鏡で月・木星・土星の観望	8人
11月29日 (水)	19:30~20:30	天体望遠鏡で木星の観望	10人
12月20日 (水)	17:50~19:30	天体望遠鏡で月・木星の観望	20人
1月24日 (水)	18:00~19:30	天体望遠鏡で月・火星の観望	中止
2月21日 (水)	18:30~20:00	天体望遠鏡で月の観望	中止

参加人数合計：55人

(3) 移動天文教室

- ・内 容：学校や町内会等の団体の要請に応じ、地域で実施する教室

実施日	団体及びグループ名	人数
5月30日 (火)	沼ノ端コミュニティセンター	20人
7月5日 (水)	拓進小学校	124人
7月26日 (水)	住吉コミュニティセンター	17人
9月14日 (木)	清水小学校	39人
9月15日 (金)	北星小学校	42人
9月21日 (木)	日新小学校	60人
9月27日 (水)	美園小学校	68人
9月29日 (金)	沼ノ端小学校	48人
10月24日 (火)	ウトナイ小学校	45人
11月15日 (水)	苫小牧西小学校	25人
11月24日 (金)	沼ノ端コミュニティセンター	13人
12月17日 (日)	日新町町内会	54人
1月24日 (水)	苫小牧東中学校	74人

参加人数合計：629人

3 科学体験事業

(1) 科学センター学習

- ・内 容：宇宙や天文に関する体験学習
- ・対象学年：市内全小学校5年生
- ・期 間：令和5年10月17日（火）～ 令和6年2月9日（金）
- ・実施時間：9：00～11：30
- ・授 業：クラスごとに2科目を選択
 <選択授業>

宇宙ステーション「ミール」(45分) ・ミールを活用し、宇宙ステーション及び宇宙環境について学ぶ
プラネタリウム(45分) ・季節の星座と星の動きや星の明るさ、色について学ぶ
真空実験(45分) ・大気と真空について学ぶ

実施日・利用者数 年間 22校、50学級、児童数 1,412人、引率 70人 合計 1,482人

月	日	曜日	実施学校	人数	月	日	曜日	実施学校	人数
10	17	火	美園小学校	29人	1	16	火	ウトナイ小学校	61人
	18	水	美園小学校	55人		17	水	ウトナイ小学校	63人
	19	木	緑小学校	56人		18	木	拓勇小学校	69人
	20	金	緑小学校	33人		19	金	拓勇小学校	71人
	25	水	糸井小学校	29人		23	火	勇払小学校	9人
	27	金	若草小学校	35人		25	木	錦岡小学校	63人
11	1	水	苫小牧西小学校	34人	26	金	錦岡小学校	61人	
	8	水	植苗小学校	11人	31	水	苫小牧東小学校	35人	
	9	木	大成小学校	55人	2	2	金	清水小学校	42人
	10	金	泉野小学校	72人		9	金	北星小学校	56人
	14	火	ウトナイ小学校	27人					
	22	水	北光小学校	67人					
	24	金	豊川小学校	66人					
12	12	火	拓進小学校	60人					
	13	水	拓進小学校	57人					
	14	木	日新小学校	67人					
	15	金	沼ノ端小学校	53人					
	19	火	明野小学校	59人					
	20	水	澄川小学校	58人					
	21	木	澄川小学校	29人					

(2) 科学・工作教室

- ・こどもの日・文化の日など、親子で参加できる工作や科学の実験教室

実施日	事業名	内容	人数
4月 19日 (水)	プレスクール工作体験	こどものひのかざりをつくろう	8人
5月 5日 (金)	こどもの日工作教室	竹馬を作ろう	32人
5月 20日 (土)	いきものふれあい教室	エゾシロチョウのふしぎ	12人
7月 15日 (土)	木工教室	本立てを作ろう	27人
7月 27日 (木)	こども環境工作教室	太陽光発電を利用したLED常夜灯を作ろう	22人
7月 29日 (土)	発明工夫工作教室	AM/FMラジオを作ろう	40人
7月 30日 (日)	科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー	ハイブリットカーを作ろう	70人
9月 13日 (水)	プレスクール工作体験	ハロウィンのかざりをつくろう	9人
11月 3日 (金)	文化の日工作教室	七宝焼きを作ろう	76人
11月 15日 (水)	プレスクール工作体験	クリスマスのかざりをつくろう	11人
11月 18日 (土)	食育・科学教室	“なるほど”がいっぱい！みるく教室	38人
11月 25日 (土)	サイエンスカフェ	わくわくさんすう教室	26人
12月 17日 (日)	サイエンスカフェ	科学と哲学	13人
12月 23日 (土)	天文教室	星座早見盤作りで星座探しを学ぼう	9人
1月 5日 (金)	こども環境工作教室	ソーラーカーを作ろう	24人
2月 7日 (水) ～2月 8日 (木)	プレスクール工作体験	ひなまつりのかざりをつくろう	5人
2月 10日 (土)	いきものふれあい教室	サナギを観察し、その生態を学ぼう	36人
2月 17日 (土)	プログラミング教室	パソコンでプログラミング体験	9人
3月 16日 (土)	プログラミング教室	パソコンを使ってみよう	21人

参加人数合計：488人

(3) 科学ふれあい教室

- ・小中学生を対象に簡単にできる工作や科学の教室

実施日	内容	人数
7月 1日 (土)	ホログラムを作ろう	26人
8月 5日 (土)	アイスクリームを作ろう	32人
10月 7日 (土)	ストームグラスを作ろう	31人
12月 2日 (土)	電気パンを作ろう	26人
2月 3日 (土)	熱気球を作ろう	25人
3月 2日 (土)	カンカン蒸気機カンを作ろう	25人

参加人数合計：165人

(4) 夏休み・冬休み・春休み木工教室

- 夏休み・冬休み・春休み期間に小中学生を対象にした木工教室

実施日	内 容	人数
8月 3日 (木)	組み木の昇り人形を作ろう	29人
1月 11日 (木)	バランスカモメを作ろう	33人
3月 28日 (木)	組み木パズルを作ろう	30人

参加人数合計：92人

(5) 電子工作教室

- 小学4年生～中学生を対象の電子工作の教室

実施日	内 容	人数
12月 9日 (土)	光通信機を作ろう	20人

(6) 移動科学センター

- 学校、地域に出向き工作実習、科学講座などの活動や、指導担当者への実習協力などを行う。
- 利用者数 団体、人

	団 体 名	実 施 日	内 容	人数
1	苫小牧西小学校	7月 20日 (木)	スライム作り	39人
2	ウトナイ小学校	9月 1日 (金)	コロコロさいえんす	191人
3	植苗小学校	9月 7日 (木)	バスボム (入浴剤) 作り	9人
4	北光小学校	10月 4日 (水)	紙コップ万華鏡作り	56人
5	泉野小学校	10月 18日 (水)	バスボム (入浴剤) 作り	51人
6	茶話会ぼれぼれ	11月 16日 (木)	真空実験外	11人
7	大成小学校	11月 22日 (水)	スライム作り	49人
8	泉野小学校	11月 28日 (火)	ブーメラン作り	59人
9	樽前小学校	12月 1日 (金)	ブーメラン作り	16人
10	若草小学校	12月 6日 (水)	かさ袋ロケット作り	59人
11	※仙台藩白老元陣屋資料館	12月 16日 (水)	コロコロさいえんす外3種類	5人
12	こどもプラス柳町教室	1月 10日 (水)	コロコロさいえんす	16人
13	北光小学校	1月 17日 (水)	マグヌスカップ作り	68人
14	苫小牧総合経済高校	2月 1日 (木)	ミール出前講座	104人

参加人数合計：733人

※は指導者講習

(7) 2023 年青少年のための科学の祭典苫小牧大会

- ・主 催：苫小牧科学の会・北海道科学の祭典実行委員会
- ・内 容：実験や工作を通して科学の面白さ、不思議さを体験し、楽しんでもらうイベント
- ・実施日：9月2日（土） 入場者数：803人 デモンストレーター：39人
- ・実験テーマ：「食品サンプルを作ってみよう」「ものが燃えるとは？」等 17テーマ

4 関係団体・機関との連携活動

- ・関係団体、他機関、苫小牧市の他部署等と連携した事業

	団体・機関名	実施日	内 容	人数
1	日本宇宙少年団 苫小牧分団	6月 4日（日） ～6月 25日（日）	アサガオの種子「NAOKO☆アサガ オ」の配布	—
2	中央図書館	7月 23日（日）	プラネタリウムで絵本の読み聞かせと 七夕投影を実施	23人
		9月 18日（月）	プラネタリウムで絵本の読み聞かせと 星空解説を実施	21人
3	エルム楽器苫小牧 支店	9月 30日（土） ～10月 1日（日）	ストリートエレクトーンの演奏会、自由 演奏、学習パネル「『音』とはなにか？ 学んでみよう」の展示を実施	60人※
4	(株)レッドイーグル ス北海道	12月 16日（土）	パブリックビューイング in プラネタリ ウム(アジアリーグアイスホッケー試合 観戦及び星空解説)	38人
5	苫小牧市総務部総 務課	2月 15日（木）	市役所本庁舎12階展望回廊★夜景&星 空観賞会	23人
		3月 15日（金）		15人

※演奏会の参加者数

VIII 入館者の動向

令和5年度 入館利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
開館日数		26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	25	27	309		
科学 展示 活動	展示 見学	一般	5,490	5,486	5,258	7,458	9,281	6,935	6,125	6,238	4,364	5,263	4,173	6,512	72,583	
		団体	団体数	3	2	11	28	24	12	8	14	3	6	3	9	123
			人数	95	29	277	723	463	260	208	200	62	78	58	243	2,696
		夜間開館				265						277			542	
		計	5,585	5,515	5,535	8,446	9,744	7,195	6,333	6,438	4,426	5,618	4,231	6,755	75,821	
	実習等	その他	18	23	24	101	267	83	21	30	68	136	24	25	820	
		計	18	23	24	101	267	83	21	30	68	136	24	25	820	
	小計		5,603	5,538	5,559	8,547	10,011	7,278	6,354	6,468	4,494	5,754	4,255	6,780	76,641	
	天文 普及 活動	プラ ネタ リウ ム	一般	834	900	535	816	1,363	757	812	825	584	973	638	1,247	10,284
			団体	団体数	2		4	21	14	6	2	4		2	3	2
人数				66		146	539	222	139	71	61		22	58	25	1,349
計			900	900	681	1,355	1,585	896	883	886	584	995	696	1,272	11,633	
教室		星空観望会						17	8	10	20			0	55	
		移動天文教室		20		141		257	45	38	54	74	23	15	667	
		その他				23		21			47				91	
		計	0	20	0	164	0	295	53	48	121	74	23	15	813	
小計		900	920	681	1,519	1,585	1,191	936	934	705	1,069	719	1,287	12,446		
科学 体験 活動		科学センター学習							237	332	383	432	98		1,482	
	科学ふれあい教室				26	32		31		26		61	25	201		
	移動科学センター				39		200	107	119	80	84	104		733		
	その他	8	44		423	29	812	15	248	36	240	14	51	1,920		
	小計	8	44	0	488	61	1,012	390	699	525	756	277	76	4,336		
合計		6,511	6,502	6,240	10,554	11,657	9,481	7,680	8,101	5,724	7,579	5,251	8,143	93,423		

※ プラネタリウム「一般」には、夜間開館時のプラネタリウム投影の人数も含む

区 苫小牧市科学センター条例・規則

苫小牧市科学センター条例

昭和44年10月27日

条例第32号

改正 昭和47年10月5日条例第29号

昭和48年3月30日条例第12号

昭和60年7月5日条例第11号

(目的)

第1条 青少年の科学的知識の普及と文化の向上を図るため、科学センター（以下「センター」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第2条 センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 苫小牧市科学センター

位置 苫小牧市旭町3丁目1番12号

(入場の制限)

第3条 教育委員会は、第1条の目的の達成上又はセンターの管理上適当でないと認めた者に対し、センターへの入場を拒否し、又はセンターからの退場を命じることができる。

(損害賠償の義務)

第4条 入場者は、センターの建物、附属施設、その他の物件を損傷、汚損又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、入場者の責に帰することができないときは、この限りでない。

(雑則)

第5条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、市長が規則で定める日（昭和45年1月15日）から施行する。

附 則（昭和47年10月5日条例第29号改正）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和48年3月30日条例第12号改正）

この条例は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則（昭和60年7月5日条例第11号改正抄）

1 この条例は、昭和60年11月1日から施行する。

苫小牧市科学センター規則

昭和60年8月29日
教育委員会規則第10号

改正	昭和63年4月1日教育委員会規則第5号	平成元年5月1日教育委員会規則第1号
	平成4年2月24日教育委員会規則第1号	平成4年3月31日教育委員会規則第2号
	平成17年4月11日教育委員会規則第16号	平成22年7月26日教育委員会規則第16号
	平成23年3月30日教育委員会規則第6号	平成25年3月21日教育委員会規則第3号
	平成27年4月1日教育委員会規則第1号	平成31年3月22日教育委員会規則第3号

(趣旨)

第1条 この規則は、苫小牧市科学センター（以下「センター」という。）の管理運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(事業)

第2条 センターは、苫小牧市科学センター条例（昭和44年条例第32号。以下「条例」という。）第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 科学及び科学技術に係る資料及び装置の展示に関すること。
- (2) 科学及び天文に係る実験、実習及び講習会等の開催に関すること。
- (3) プラネタリウム投影及び天体観測会の開催に関すること。
- (4) 科学及び科学技術に係る資料及び情報の収集、調査及び提供に関すること。
- (5) その他条例第1条の目的を達成するため必要な事業。

(開館時間)

第3条 センターの開館時間は、次のとおりとする。ただし、教育委員会（以下「委員会」という。）が必要と認めるときは、これを変更することができる。

- (1) 展示室は、午前9時30分から午後5時まで
- (2) 実験実習室その他の施設は、午前9時から午後5時まで

(休館日)

第4条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い国民の祝日に関する法律に規定する休日でない日）
- (2) 12月29日から翌年1月3日まで

(入館の制限)

第5条 条例第3条の規定により、センターへの入館を制限する者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 保護者等の同伴しない幼児
- (2) センター内の秩序を乱すおそれがあると認められる者
- (3) その他センターの管理上適当でないと認められる者

(入館者の遵守事項)

第6条 入館者は、次の掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 展示物、実験器具等の取扱いを適切に行うこと。
- (2) 所定の場所以外での飲食又は喫煙をしないこと。
- (3) 物品の販売、募金、宣伝その他これらに類する行為をしないこと。
- (4) その他係員の指示に従うこと。

(職 員)

第7条 センターに館長を置く。

2 センターに副館長、主査その他必要な職員を置くことができる。

(職 務)

第8条 館長は、上司の命を受け、センターの事務を掌理し、所属の職員を指揮監督する。

2 副館長は、館長を補佐し、センターの事務を整理する。

3 主査は、上司の命を受け、事務を処理する。

4 その他の職員は、上司の命を受け、事務に従事する。

(文書記号)

第9条 センターの文書記号は、「苦教科」とする。

(雑 則)

第10条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この規則は、昭和60年11月1日から施行する。

2 苦小牧市青少年センター条例施行規則（昭和45年教育委員会規則第1号）は、廃止する。

3 苦小牧市教育委員会事務局組織規則（昭和36年教育委員会規則第2号）の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

4 苦小牧市教育委員会公印規則（昭和50年教育委員会規則第8号）の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

5 この規則の施行の日（以下「施行日」という。）の前日において現に青少年センターの職員である者のうち、施行日に別に辞令を発せられない者は、科学センターの相当の職員となるものとする。

附 則（昭和63年4月1日教育委員会規則第5号改正）

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則（平成元年5月1日教育委員会規則第1号改正）

この規則は、平成元年5月1日から施行する。

附 則（平成4年2月24日教育委員会規則第1号改正）

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

附 則（平成4年3月31日教育委員会規則第2号改正）

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

附 則（平成17年4月11日教育委員会規則第2号改正）

この規則は、平成17年4月12日から施行する。

附 則（平成22年7月26日教育委員会規則第16号改正）

この規則は、平成22年8月1日から施行する。

附 則（平成23年3月30日教育委員会規則第6号改正）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年3月21日教育委員会規則第3号改正）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成27年4月1日教育委員会規則第1号改正）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月22日教育委員会規則第3号改正）

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

X 利用案内

(1) 開館時間 午前9:30～午後5:00

(2) 休館日

毎週月曜日	月曜日が国民の祝日に当たる場合、次の平日が休館日
年末年始	12月29日から翌年1月3日まで

(3) プラネタリウム一般投影時刻

平日	午後 2:00～	午後 3:30～	定員 30名
土・日・祝日	午前 11:30～	午後 2:00～	
春休み・夏休み・冬休み		午後 3:30～	

※ 投影機器の点検整備、番組入替等により投影休止をすることがあります

(4) 入館料 無料

(5) 住所等 〒053-0018 苫小牧市旭町3丁目1番12号

TEL (0144) 33-9158

FAX (0144) 33-9159

E-mail:kagaku@city.tomakomai.hokkaido.jp

パソコン用ホームページ

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kagaku/>

案内図



苫小牧駅から徒歩で20分。
市民会館を目標にご来館ください。

令和5年度 苫小牧市科学センター年報

2023

発行日 令和6年4月

編集・発行 苫小牧市科学センター

住所 苫小牧市旭町3丁目1番12号
